



MEIDAI MASS-COMMUNICATION CLUB



発行 / MMC 明治大学マスコミクラブ
meiji.mmc1@gmail.com

発行人 / 平石浩章
編集 / 長尾睦子
田代貴久



会長あいさつ
MMCの輪を広げ母校明治大学に
貢献しよう
会長 平石 浩章

皆様こんにちは。長い歴史を持つ明治大学マスコミクラブ(MMC)の会長を務めさせて頂いております平石浩章(1985年法学部卒日テレアナウンサー・イカロス)です。慣れない会長職をこの一年何とか務めさせて頂きましたのもMMC会員の皆様のおかげと大変感謝しております。誠にありがとうございます。昨年を振り返りますとお陰様で「新年総会・懇親会」は大六野前学長や北野校友会長を始め、明治卒業のタレントや六大学では初の女子硬式野球部も参加して頂き大盛況のうち「サマービアパーティー」ではマスコミ社会人一年生から70代の先輩まで幅広い年代・業態・職種の会員のご参加で様々な交流の場を持つことが出来ました。更には「サロン」「ビジネス交流会」



「街歩き」等のイベントも随時開催し、会員相互の親睦やビジネス拡大の場を創出してきました。現役明大生を対象としたマスコミ講座。その受講生もマスコミ各社他多くの内定を獲得する事が出来ました。会員交流の促進、情報交換の場の拡大、新規会員の獲得を目指してHPを全面リニューアル。こちらも皆様のお役に立てるよう更に充実した内容を目指しております。昨年上野新学長を表彰訪問した際に学長から「大学は在学中しか学生達を教え、見守る事が出来ない。その中でMMCがOB・OGの方々と卒業する学生たちに明治の繋

《明治大学上野学長を
表敬訪問》
2024年7月4日、MMC明治大学マスコミクラブの平石会長、北山・高橋・長尾副会長の計4名にて、明治大学上野学長を表敬訪問いたしました。マス

がりを持ち続けてくれる事は感謝の言葉しかない」との言葉を頂きました。現役世代から経験豊かな理事に至るまで毎月の理事会で密に連携、一丸となつて運営に務めてまいりました。まだまだ皆様にご不便をおかけした事も多々あったかと思えます。昨年の反省を踏まえながら今年には会員同士の親睦を深めた新しい人脈作りやビジネス拡大のお手伝いを推し進めていきたいと思っております。またHPをMMC情報発信基地として充実させ、全国の会員の皆様との繋がりにお役に立ちたいと考えています。現役学生への就活支援も引き続き尽力してまいります。MMCとして今後も母校明治大学を盛り上げていければと思います。皆様の引き続きのご支援、ご鞭撻の程何卒宜しくお願い申し上げます。



▶明治大学上野学長(中央)を表敬訪問

コミクラブの資料を基に、就活支援のマスコミ講座は毎年大きな成果を上げています。OB・OG同士の異業種交流会開催しMMCとして大学に寄与していただくなどの活動報告をしました。法学部ご出身の上野学長からは、「NHK朝ドラの虎に翼で話題になっていくが、テレビを見ない学生が多くて残念。大学としては在学中の四年間しか学生と関われないが、卒業後の絆を構築してくださる事に感謝をしています。」との言葉頂きました。

コロナからの復活そして飛躍！！
コロナで出来なかった会員交流の場が復活

《サマービアパーティ開催》

7月6日、MMCサマービアパーティ2024が神保町のダイニングカフェESPERIAで開催されました。コロナ禍を経て対面型パーティが再開された思い出深い場所で、今年も司会を務めました。

《大好評MMCビジネス交流会》

「MMCビジネス交流会」は、多業種の方々が集い、ビジネスチャンスを広げる場として好評をいただいています。本年度は4月16日(火)と11月8日(火)の2回開催。

第7回では過去最高の24名が参加。自己紹介や直接の交流に特化した形式が好評で、新たに不動産業界からの参加もありました。交流会を通じてIT、金融、エンタメ、DXなど幅広い分野でのつながりが生まれています。

第8回では「メディアエンタメ×異業種コラボ」をテーマに、映画会社やネットベンチャーなど19名が参加。終了後のアンケートでは全員が「次回も参加したい」と回答し、AIやデジタルビジネス分野への関心が寄せられました。

本年は、四半期毎に開催したく思い、次回は2025年3月に開催予定です。新たなテーマや形式を検討し、さらに多くの方にご満足いただける内容を準備中です。新しい出会いと可能性を見つける場として、ぜひご参加ください！



▲最後に全員で記念写真
やっぱり明治はNo.1！



▲ネットベンチャー等異業種の業界異業種から、20代～40代を中心に多くの方が参加 (第8回MMCビジネス交流会)

《MMCサロン3度開催！》

昨年度は、5月22日(水)、9月27日(金)、12月10日(火)の計3回、MMCサロンを実施しました。初参加の方を含め、各回とも約20名の卒業生が集い、懐かしい再会や新たな交流を楽しみながら、充実した時間を過ごすことができました。

さらに、MMCサロンへの参加をきっかけに入会を決められる方も現れ、ますます交流の輪が広がっています。多くの方にとって有意義な時間となるよう、今後とも工夫を凝らしてまいります！



▼第37回開催時の様子
2024年
9月27日(水)

▲第36回開催時の様子
2024年
5月22日(水)



▲第38回開催時の様子
2024年12月10日(火)

《隅田川まち歩きイベント》

当日は小雨がぱらつく生憎の空模様でしたが、間もなく雨も上がり、まち歩きには殆ど支障がありませんでした。残念ながら小名木の桜並木はまだでしたが、森下では早咲きの桜も見ることが出来ました。芭蕉の足跡をしつかりと辿り、北千住では早めにご当地の居酒屋で熱燗で乾杯をしました。

2024.3.23 明治大学マスコミクラブ
～芭蕉の足跡を追って～
「隅田川さくら歩き」実施報告書

生誕380年 没後330年

MMC

森下から北千住まで、旅立ちの足跡

《第60回明治大学全国校友香川大会参加報告》

2024年9月29日、香川県高松市で第60回明治大学全国校友香川大会が見えて、国内外から750人の校友が集まりました。北野大会野長の「明治はひとつ」という挨拶の後に、参加者は肩を組んで校歌熱唱。明治の絆と地域との交流を感じられ、活気あふれる一日となりました。



MMCマスコミ講座

《本年度も合格者続出》

母校への感謝を伝えたい、親愛なる北野先生の「恩返し」ならぬ「恩送り」を続けて16年。それがMMCマスコミ講座なのです。

一人でも多くの後輩をマスコミ業界に送りたい、もはやこれまでに120人の講座生をメジャーなマスコミ業界に送り続けています。

講師は大林龍彦（共同テレビジョン） 太田智一（PHP研究所） 鈴木正行（産経新聞） 志賀瑛七（日本経済社（日本経済新聞社出向）） 古梶剛士事務局長。その他、臨時にフジテレビ報道記者、読売新聞の田上浩明記者、ホリプロの林部副部長や一昨年のOBOGも体験談も元にアドバイスしてくれました。



▲4月に行われたの説明会の様子

昨年度を振り返ってみますと、4月に開いた説明会に200名参加、そのうち120名が入講試験に応募、1次試験合格者（リモート面接・筆記）が50名、そして2次試験（対面面接）を経て20名が合格。しかし、講座に付いていけなかったり、他の業界の方に魅力を感じて脱落した学生が9名。ところが驚いたことに最後まで残った11名が全員名のあるマスコミ業界に内定が取れたことでした。結果は以下の通り。

新聞関連は共同通信が1名、読売新聞が3名、放送業界はNHK、TBS、さらに映画会社の東映、大手制作会社のザ・ワークス、BMI、広告PR会社のサニーサイドアツプ、ホリプロ2名、キングレコードと多彩な内定をいただきました。その他、ニトリ、三越伊勢丹、西武百貨店、高島屋、福岡銀行など内定が取れました。毎年傾向が変わり、3年前はアナウンサーを含む放送局が9名も出たこともあり、今年度はまだ発表できませんが、地上波アナ、今や鳥飛ぶ落とす勢いのIT系広告関連大手など続々有名マスコミ社に内々定の切符が届いています。内定を勝ち取るまでにそれぞれのドラマがあります。そのドラマを共有するのも私たちのやりがいでもあります。

私達は、毎年最低10名以上のマスコミ人を送り出すことを目標としていますが、ここ5年平均は連続達成しています。一人でも多くのマスコミ人を明治から輩出したい、そんな熱意を絶やさず、毎週毎週講座を開いています。どうぞ皆様のご支援を引き続きよろしく願います。（文責：大林龍彦）

未来を切り開く新しい一歩を！

MMC奮闘記

2025年卒業予定 政治経済学部



「藤井さんと一緒に働きたい」。人事から内々定の通知が来た時、私は意外と冷静でした。「まさか私が…」という驚きで、すぐに結果を受け止められなかったからです。数百倍とも言われるキー局の倍率。それを勝ち抜けたのは、MMCのお陰です。講座のメインだった作文は、複雑な構成が求められ、最初は「これが板につくのか？」と不安になりました。しかし周りの講座生に触発され、「一番の作文を書きたい」という思いで書くうちに、コツを掴み、講師の評価もついてくるようになりました。一方、面接練習には大苦戦。「それでは受からない」と言われ、一時期講座に行くのが嫌になりました。それでも夢を思い出し、自分を奮い立たせて挑んだ結果、元の自分からは考えられない程大きな成果を得ることができました。

講座生になり間もない頃、作文練習は「筆記試験対策」だと思っていました。しかし作文にはそれ以上の役割がありました。人生を振り返ることができるだけでなく、作文が「創作の基礎」となり、自身の感度と表現を磨き上げてくれました。実際に選考で書いた作文は、役員面接で褒めていただき、面接で語る言葉も、作文と同様の説得力を持つようになりました。今振り返ると、「作文で内定を勝ち取った」と言っても過言ではありません。

講座で培った力が、パツとした私に自信をくれ、自分でも知らなかった自分の魅力を引き出ししてくれました。「マスコミへ行きたい」という強い意志を持つ後輩たちが、一人でも多く夢を掴めることを、心から願っています。



ずっと好きだったスポーツに メディアの側面から携わっていききたい

2025年卒業予定 政治経済学部

「マスコミを目指すならここだ」直感的にそう感じて参加したMMCの講座は単なる就活講座以上の価値があったと感じています。

採用人数が少なく、難易度も高いマスコミ業界を目指す中で仲間存在は非常に貴重です。MMCに入って、マスコミだけを目指している同志たちと繋がりを持ったことで就活中もメンタルを安定させ続けることができました。

そうした仲間たちとの講座は毎週刺激的でした。マスコミと一括りに言っても、テレビ・新聞・出版・広告と分かれています。様々な業種を志望している人たちが集まっているからこそ、それぞれの業界を多角的に捉えることができ、自然に業界理解が深まってきました。お陰で「ずっと好きだったスポーツにメディアの側面から携わっていききたい」という軸を固めることができました。

また、一生モノの自己紹介を身につけることができた点も印象的です。就活において第一印象を最も左右するのは自己紹介です。講座で毎週のように恥ずかしさを捨て、講師の皆さまや同期の前で何回も試行錯誤することで、どこでも一笑いしてもらええる自慢の自己紹介が出来上がりました。もしMMCに入っていなかったら、内定後に人事部の方から「自己紹介が面白くてずっと印象に残っていた」なんて言っていたことはなかったでしょう。MMCでは貴重な経験・人脈を得ることができました。それら全てに感謝する想いで、春からは皆に愛されるスポーツコンテンツを創ってまいります。



MMCの新しい仲間たちをご紹介します！

松井望



「感謝」

2013年経営学部卒業
CSアセット株式会社 東京支店

2013年経営学部卒業の松井望と申します。現在、IFA（インディペンデント・ファイナンシャル・アドバイザー）兼心理カウンセラーとして活動しております。

私の人生のテーマは『ご縁のある方々の心身の健康と経済、全ての面で豊かさにお導きする』です。

大学卒業後、野村證券に入社し同期で1位を目指すと決めて猪突猛進で取り組んだ若手時代から現在まで多くの方に支えられ今の私があります。今後、MMCでのご縁に感謝し恩返しをさせていただきます！どうぞよろしくお願ひします。

茂木彩乃



「日本の伝統文化を発信するモデル」

2015年文学部卒

はじめまして。

フリーランスのモデル、山形県の観光大使やまがた特命観光・つや姫大使、首都圏鶴岡会理事として活動しています。ファッションショーやEC、和装、ブライダルなどのモデル、モデルウオーキング・ミスコンテストの講師もしています。

日本の伝統文化に触れるきっかけを作りたいと思い、ミスなでしこ日本2021にエントリーし、全国大会グランプリ、1年の任期活動が評価され、活動奨励賞を受賞しました。皆様と交流できますこと楽しみにしております！

連絡先 Mail: ayanodayo.22@gmail.com
Instagram: @ayano_motegi

あなたの記事もMMCへ！

MMCのHPやMMCニュースに、最近の取り組みや、自社のアピール情報を掲載してみませんか？

校友のネットワークを通じて、自社のサービスや商品を的確なターゲット層に届けられるだけでなく、会員同士の交流の際より効果的にあなたの情報を届ける事ができるほかブランドイメージの向上にもつながります！

MMCの年会費を納入している等、参加には一定の条件が必要となります。詳しくは、下記までメールでお問い合わせください。

MMC代表メールアドレス meiji.mmc1@gmail.com